

入選句

妻入りの軒から軒へ夏燕

新潟県長岡市

坂口雄之助

妻入りの奥に輝く秋の海

埼玉県杉戸町

塚越義幸

良寛の背骨のような冬木かな

宮城県大崎市

中鉢陽子

初めての母のふるさと初夏の風

東京都杉並区

杉本善徳

秋日さす良寛像の背の用し

新潟県南魚沼市

関 由美子

十三夜心月輪の鍋の蓋

富山県小矢部市

遠藤玉枝

良寛の生きざましのぶ秋の旅

長野県飯田市

坂巻満国

良寛の夕日見し丘ねじり花

静岡県富士市

伊澤政子

紫陽花や句碑より小さき芭蕉像

新潟県長岡市

滝沢正興

打ち水は手押ポンプの手握井戸

新潟県長岡市

戸田有花

大漁旗善男美女の夏祭り

新潟県長岡市

石田富男

花びらに両手を広げ歩み初む

新潟県長岡市

石田益枝

佐渡に向く良寛像や秋惜しむ

新潟県南魚沼市

羽賀則子

船上げて漁師家路に鯽おこし

新潟県長岡市

石田富男

夕風の浜に向うておけさ節

新潟県長岡市

石田益枝

佐渡消えて良寛堂や夕時雨

新潟県燕市

右近典子

夏の海良寛しのぶ丘の上

新潟県小千谷市

吉原ミツ子

越後路や五月の空の片流れ

東京都江東区

平井堅嗣

初紅葉芭蕉句碑守る出雲崎

長野県塩尻市

小野文雄

潮の香の涼しき里や銀河句碑

山形県山形市

伊藤厚子

今日夏の美しく風ぐ出雲崎

新潟県長岡市

金子充宏

拓鉢の良寛像に赤とんぼ

長野県飯田市

代田栄子

秋天の遠くて近き佐渡ヶ島

長野県塩尻市

倉科繁登

銀漢や禪問答のやうな海

長野県塩尻市

伊藤和子

年明けや幸多かれとししが舞う

東京都中央区

細木慎司

午後からは白波の出で夏の海

新潟県長岡市

小間貴夫

初夏の浜凡太に逢える様を気が

新潟県長岡市

坂口雄之助

柿吊す家それぞれにみな豊か

新潟県長岡市

石田富男

ほたるぶくろ一人遊びぞ我も好き

新潟県長岡市

松井広宇

子等の声聞こゆる秋の良寛堂

新潟県南魚沼市

関 喜美子

磯遊び水面に映る子らの影

長野県長野市

坂本貴子

秋風の視線の先に朱鷺の影

埼玉県さいたま市

土屋篤史

天高く良寛の地を低く見て

新潟県小千谷市

吉原幸男

晩秋や芭蕉の園に日のにほひ

長野県塩尻市

高砂勝子

良寛の心にふれる初夏の旅

群馬県伊勢崎市

新井邦一

落葉踏む旅の終りの出雲崎

長野県松本市

一條友子

紫陽花の色鮮やかに芭蕉園

埼玉県本庄市

朝川美千代

浜焼や首のタオルの汗だくに

新潟県出雲崎町

菅沼儀忠

大漁旗の船団パレード浦祭

新潟県出雲崎町

菅沼儀忠

海風の口いっばいに燕の子

新潟県長岡市

小林徳太郎

佐渡望む長き家並に蟬時雨

埼玉県幸手市

小林弘和

良寛の肩を離れぬ燕の子

新潟県長岡市

長谷川昌枝